

いざという時のための食の備え

地震や台風などで大きな被害が出た時などには、食品が入手できない、調理ができないなど、食生活に支障が出る可能性があります。

いざという時にもできる限り普段と同じような食事ができるように、普段から食べられた常温保存が可能な食品や、調理なしでそのまま食べられるものを買置きするなど、非常時に備えましょう。

また、ライフラインが止まることを想定し、熱源や調理器具・食器なども準備しておきましょう。



乳幼児がいる場合、ベビーフードや水(ミルク用)、育児用粉ミルク(哺乳瓶)を備えておきましょう。
※体調の変化により母乳が出にくくなる場合があります。

📌 準備しておくものなどの詳細は、大阪市ホームページ「災害時の食の備え」をチェック!



ご存じですか? AEDの使い方



AEDとは...

「自動体外式除細動器」の略称で、簡単で安心・安全に電気ショックを行うことが出来るように作られた医療機器です。元気だった人が突然倒れ、心臓が止まった場合、直ちにAEDを使用した電気ショックや心肺蘇生を実施すれば、救命の可能性が高くなると言われています。

使い方

AEDの電源を入れると、音声メッセージが流れますので、音声に従い電極パッドを身体に装着します。その後、「電気ショックが必要です」と音声があった場合は電気ショックを行います。電気ショックを行った後や、「ショックは不要です」などの音声があった場合は、胸骨圧迫と人工呼吸を続けてください。

📌 応急手当の方法については、大阪市消防局ホームページをご覧ください。



◀3月2日に子ども・子育てプラザにて救命講習を実施しました



AEDが設置されている場所には▲このような案内があります。



◀子どもの場合は身体が小さいので、胸と背中に装着するなど重ならないようにします。

備えておこう! 甘いもの

非常時には、不安やストレスなどの影響から落ち着かず、特に子どもは「食べ物がのどを通らない」といったことも想定されます。

お菓子などの甘いものやリラックスできるものを備えておくと、いざというときに役立つかも知れません。自宅の備蓄や外出時の携帯用として備えてみましょう。



■福島区子育て支援連絡会参加団体

●保育所・保育園／野田保育所、海老江保育所、吉野保育所、新家保育園、中之島ひばり保育園、ふじのもり保育園、鷺洲マヤ保育園、あい保育園海老江、あい保育園玉川、どんぐりこ福島吉野保育園、優心保育園、新福島ちどり保育園、吉野かいせい保育園、ソフィア吉野保育園、吉野ちとせ保育園、海老江ひばり保育園、AIAI NURSERY鷺洲、アポロ鷺洲保育園、クオリスキッズ野田保育園 ●幼保連携型認定こども園／和光園、第二和光園、玉川ひばりこども園、海西ひばりこども園 ●幼稚園／西野田幼稚園、貴江田幼稚園、海老江西幼稚園、愛輝幼稚園、下福島幼稚園、福島幼稚園、大開幼稚園 ●小規模保育施設／ほっこりひばり保育園、小規模保育園育大開園、小規模保育園育福島本園、KIDSRROOMBaby-beeふくしま園、AIAI MINI 中之島、げんき保育園吉野園、キッズステーション あすなろっこ、くじら保育園海老江園、アップル保育園 野田、まんまる保育園、のだふじひばり保育園、海東ひばりベビーセンター、ハートフルふくしま保育園 ●各地区民生委員児童委員協議会主任児童委員 ●各地域活動協議会子育てサロン／玉川にここサークル、野田のびっこくらぶ、吉野子どもの広場、ひだまりサロン・しんげ、大開子育てひろば あ.そ.ぽ、鷺洲すくすくサロン、チャイルドサロン海老江東、おいで!!子育て仲間海老江西 ●子育て支援グループ／チャオネット、なかよし文庫、オレンジポエム、ほっこりハウス、ななとこちゃんひろば、福・福文庫、ママカフェスペシャル、子育てサポートhahatoco(ハハトコ) ●関係機関／福島子育て支援センター、ファミリーサポート・センター福島、福島図書館、病児保育室リトルベアー、キリンさんのおうち、ママcafe@fukushima、ふじまめっころム ●事務局／福島区子ども・子育てプラザ、福島区保健福祉センター、福島区社会福祉協議会

2023
春
第48号

フツピィキッズ

●発行／福島区子ども・子育てプラザ ●協力／福島区子育て支援連絡会

防災 特集号

災害への備えはできていますか?

近年、毎年のように地震や豪雨などの災害が発生しています。

今回のフツピィキッズは防災特集号として、2・3面に「福島区あんぜんぼうさいマップ」、4面には防災に関する情報を掲載しています。

いつ起こるかかわからない災害に備えて、この機会に一緒に考えてみませんか?



「福島区あんぜんぼうさいマップ」を活用して、家の近くの避難場所などを把握しておきましょう!



災害時避難所



マップにはこのマークで記載されています。

◀災害時避難所の案内(大開小学校) ※周辺の電柱などに貼られています



津波避難ビル



マップにはこのマークで記載されています。

◀津波避難ビルの案内(あいあいセンター)

大阪市立福島図書館

福島区吉野3-17-23 ☎06-6468-2336

福島図書館「防災コーナー」をご利用ください

福島図書館に入ってすぐ右手に、「防災コーナー」があります。

さまざまな災害についてや、災害への備えに関する本や資料を、200点近くそろえています。家族で防災に取り組むためのポイント集や子ども向けの本もあります。

ぜひ防災教育などにお役立てください!



開館時間

●火～金(第3木は休館)…10:00～19:00
●土・日、祝・休日…10:00～17:00

休館日

●月・毎月第3木(祝・休日の場合は開館)
●年末年始 ●蔵書点検期間

赤ちゃん広場

子育て支援室では「赤ちゃん広場」を開催しています。保健師・栄養士・歯科衛生士さんによる講座や保育士さんによるふれあいあそびなどの紹介をしています。お母さんもお父さんも是非ご参加ください!

- 日時／令和5年度 4～6・11～3月…第3火曜日 7・8・9・10月…第4火曜日 10:00より受付、10:15～11:15
- 対象／0か月～12か月までの赤ちゃんと保護者
- 場所／福島区役所 6階会議室
- 予約不要。(先着順)定員60組



福島区「赤ちゃん広場」👉

福島区子育て支援室

福島区保健福祉センター(福島区役所2階)

☎06-6464-9887

病児保育

春は環境が変わったり、気温の変化が大きかったり、と体調を崩しやすい季節ですね。

急な病気で保育園に行けない…、仕事の都合上、お家で看病ができない…そんな時に利用できる病児保育をご紹介します。

- 対象／大阪市内に居住する、小学校6年生までのお子さま
- 施設名／くまだ内科・小児科クリニック 病児保育室リトルベアー(本園)
- 所在地／福島区玉川4-13-22
- 電話番号／06-6445-6005
- ホームページ／<https://aikou-littlebear.com>



●施設の利用については、事前登録が必要です。各施設にお問い合わせください。

●また、大阪市のホームページでも詳しい内容を確認できます。

大阪市「病児・病後児保育事業」👉

